

海外安全対策情報平成29年第3四半期（7～9月）

在ブルガリア日本国大使館

1 社会・治安情勢及び一般犯罪・凶悪犯罪の傾向

- (1) 夏季は特に観光客の多いブルガス、ヴァルナ等の黒海沿岸の都市でタクシー料金トラブル、クレジットカードのスキミング被害が多く報告されました。クレジットカード決済時はカードから目を離さず、暗証番号を入力する際には手元を隠す等の予防措置を忘れずに講じましょう。
- (2) ソフィア市内で観光客が狙われた凶悪犯罪の発生は報告されていませんが、中心部の繁華街、観光名所でのスリ、置き引きは多数発生しています。貴重品を入れたバッグは身体の前に抱えて持って歩く等の予防措置を忘れずに講じましょう。

2 テロ・爆弾事件発生状況

テロ・爆弾事件は発生していませんが、ブルガリア国内の脅威度レベルは引き続き中程度とされており、警戒は続けられています。

3 誘拐・脅迫事件発生状況

邦人が誘拐・脅迫被害に遭った事件は認知していません。

4 日本企業の安全に関する諸問題

対日感情は基本的に良好で、特段の問題点は報告されていません。

以上